

e-Gov電子申請システム利用のための 初期設定が必要です

「チェック 1 」～「チェック 6 」までを確認・設定します。

☒チェック1
パソコンとブラウザの
確認

パソコンの動作環境は大丈夫？

☒チェック2
Javaの確認

Javaのバージョンは大丈夫？

☒チェック3
電子証明書の確認

電子証明書はお持ちですか？

☒チェック4
ブラウザ設定の確認
(ポップアップブロック
の解除)

ポップアップブロックは解除しまし
たか？

☒チェック5
信頼済みサイトとして
の登録確認

e-Govは信頼済みサイトになって
いますか？

☒チェック6
e-Gov電子申請用プ
ログラムの確認

クライアントモジュールは設定して
いますか？

☑チェック1 パソコンとブラウザの確認

使えるパソコンと使えないパソコン

e-Gov電子申請システム動作確認環境

パソコンに必要な条件

e-Gov電子申請システムをご利用いただくには、次のいずれかの日本語OSをインストールしたパソコンが必要です。

Windows 8.1 Windows 8 Windows 7 Windows Vista SP2

Windows8.1

Windows 8.1 (32bit, 64bit) (「デスクトップモード」で起動した場合に限ります)	
1. CPU	1GHz以上
2. 搭載メモリ	2GB以上
3. ブラウザ	以下に示す32bit版ブラウザ Internet Explorer 11.0 (※) Javaについては32bit版をご利用ください。

Windows8

Windows 8 (32bit, 64bit) (「デスクトップモード」 で起動した場合に限ります)	
1. CPU	1GHz以上
2. 搭載メモリ	2GB以上
3. ブラウザ	以下に示す32bit版ブラウザ Internet Explorer 10.0
(※) Javaについては32bit版をご利用ください。	

Windows7

Windows 7 (32bit, 64bit)	
1. CPU	1GHz以上
2. 搭載メモリ	2GB以上
3. ブラウザ	以下に示す32bit版ブラウザ Internet Explorer 8.0 Internet Explorer 9.0 Internet Explorer 10.0 Internet Explorer 11.0 (※) Javaについては32bit版をご利用ください。

Windows Vista

Windows Vista SP2 (32bit)	
1. CPU	1GHz以上
2. 搭載メモリ	2GB以上
3. ブラウザ	以下に示す32bit版ブラウザ Internet Explorer 7.0 Internet Explorer 8.0 Internet Explorer 9.0 (※) Javaについては32bit版をご利用ください。

- ◆Windows8.1とWindows8はデスクトップモードで
◆ブラウザは32bitで

☑チェック2 Javaの確認

Javaとは何ですか？

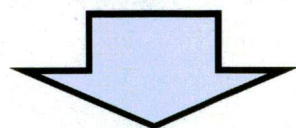
e-Gov電子申請システム(Java)を利用するために必要となるソフトウェアで、オラクル社のホームページから無料でダウンロードが出来ます。



チェック2 Javaの確認

☒ Javaをインストールしている

判定結果	確認
OK	検出されたインストール済のJavaバージョンは以下をご確認ください。 1.7.0.67

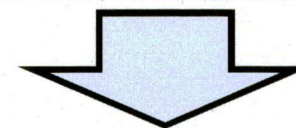


チェック3へ

チェック2 Javaの確認

☐ Javaをインストールしている

判定結果	確認
NG	Java実行環境が推奨バージョンではありません。 対象外 Javaを準備する



Javaを準備するへ

Javaを準備しましょう

電子政府の総合窓口
e-Gov

e-Govヘルプ お問合せ サイトマップ 文字サイズ 大きく 元に戻す 小さく

法令検索 電子申請 行政手続案内検索 パブリックコメント よくあるご質問

ホーム > e-Govヘルプ > e-Gov電子申請システムご利用ガイド > e-Gov電子申請システムご利用の流れ > e-Gov電子申請システムの利用準備をする > Javaを準備する

Javaを準備する

- Javaをインストールする
- Javaのバージョンを確認する

e-Govの電子申請システムをご利用いただくには、お使いのブラウザでJavaプログラムが動くように整えておく必要があります。ご利用のパソコンに、Javaが準備されていない場合、e-Gov電子申請システムはご利用いただけません。

「e-Gov電子申請システムの利用準備をする」で、「e-Govで電子申請を行うため、Javaの準備が必要です。」と表示された方は、以下のJava配布元のウェブサイトよりJavaを入手し、インストールする必要があります。

Java SEのダウンロードはこちらから

[Java最新版ダウンロード](#)

Javaのインストール手順印刷用 PDF (1.92MB)

Javaインストールの流れ

ステップ1

Javaをダウンロードする

ステップ2

Javaをインストールする

ステップ3

Javaのバージョンを確認する

ステップ1: Javaをダウンロードする

Windows Vista/Windows 7をご利用の場合

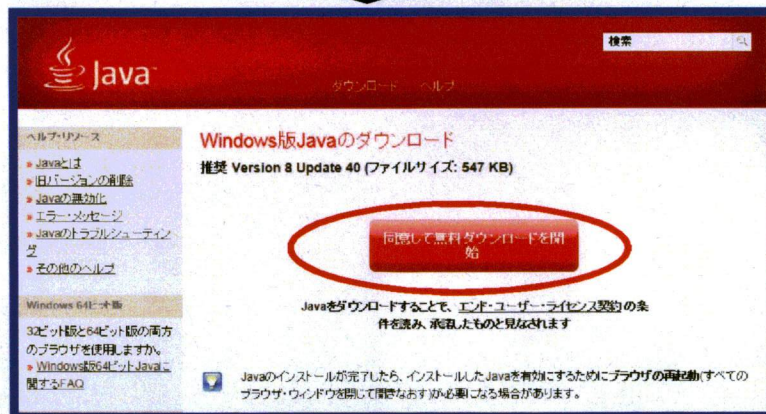
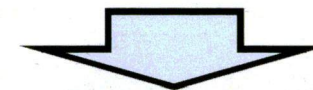
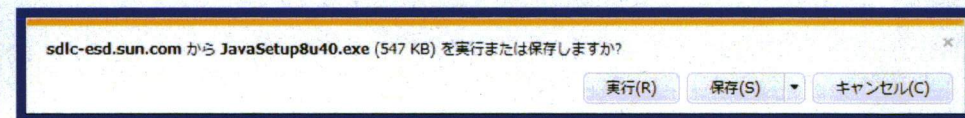
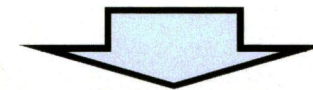
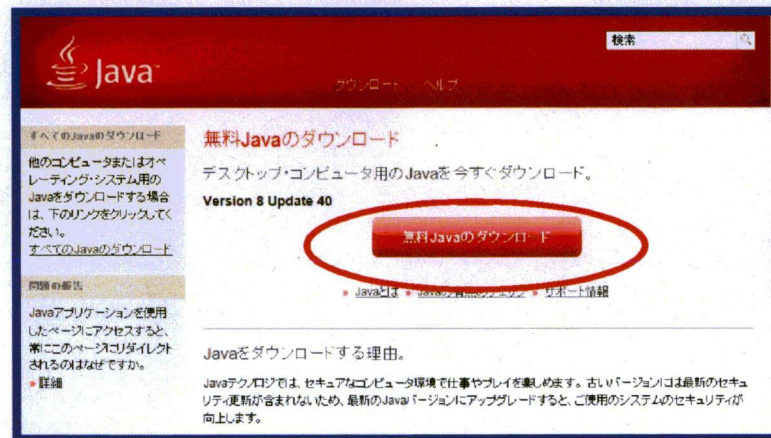
Windows 8をご利用の場合

Windows Vista/Windows 7をご利用の場合

以下に掲載された画面は2014年6月10日現在のものになります。なお、Java配布元により、以下の画面が変更になる場合があります。またJava配布元による保守点検のため、一時的にページが表示されないこともありますので、ご注意ください。

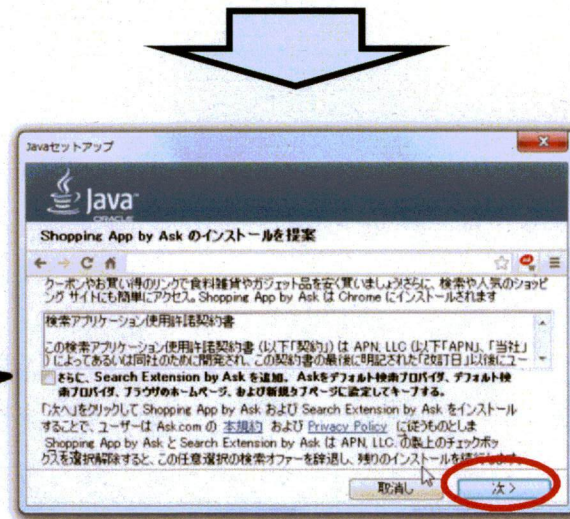
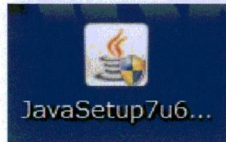
Javaを準備しましょう

① オラクル社のホームページJava SEのダウンロードします

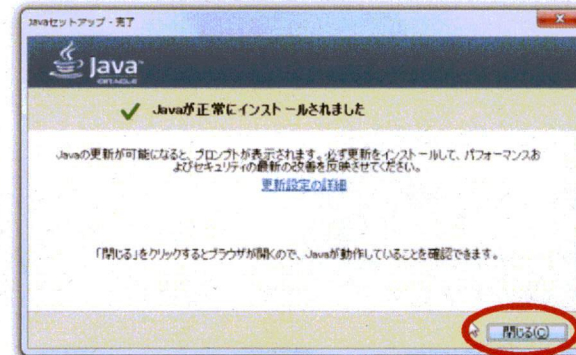


Javaを準備しましょう

② Javaをインストールします



チェックを
はずす

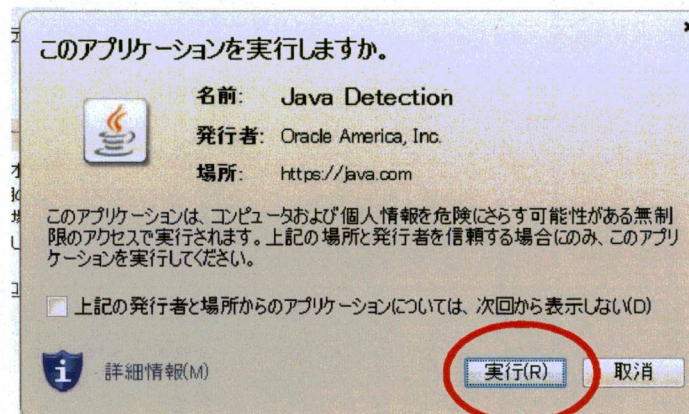


Javaを準備しましょう

③ Javaのバージョンを確認します



Javaの実行を聞かれたら「実効」します



☑チェック3 電子証明書の確認

チェック3

電子証明書の確認

☐ 電子証明書を取得している
 (電子証明書を必要としない手続きか利用しない場合でもチェックを入れてください。)

[詳細情報を開じる](#)

e-Govで電子申請する場合、電子署名が必要な場合があります。「認証局のご案内」より、いずれかの認証局にお問合せの上、電子証明書の発行を受けてください。(手数料等が必要です。)

[電子証明書の取得について](#)

- ◆電子申請する場合は、申請データに対して“電子署名”を行う必要があります。
- ◆電子署名を行うには、認証局が発行する“電子証明書”が必要です。電子署名と、電子証明書は、書面による手続の際の“印鑑”と“印鑑証明書”に相当します。
- ◆電子証明書のインポート
電子証明書をこれから利用するパソコンに取り込みます。



社会保険、労働保険関係手続の e-Govで使える電子証明書

e-Govで利用可能な電子証明書と主要手続一覧

平成26年2月18日現在

番号	認証局(電子証明書発行機関)	証明書の発行 対象者	「電子政府の総合窓口(e-Gov)」で受付している手続					照会先(URL)
			厚生労働省に対して申請・届出を行うもの					
			社会保険関係手続		雇用保険関係手続	労働保険関係手続	その他の届出等(主なものを挙げる)	
			「健康保険・厚生年金保険被保険者資格取得届」、「健康保険・厚生年金保険被保険者資格喪失届」など	「年金加入記録開示・年金見込額試算」	「雇用保険被保険者資格取得届」、「雇用保険被保険者資格喪失届」など	「労働保険被保険者資格取得届・増徴届算・徴収保険料申告書」など		
1	商業登記に基づく電子認証制度(電子認証登記所)	法人	○	×	○	○	当該手続については、電子証明書は不要です。なお、当該届出を行う際には、予め当該行政機関から発行出されているID・パスワードが必要となります。 当該手続については、電子証明書は不要です。なお、当該届出を行う際には、予め当該行政機関から発行出されているID・パスワードが必要となります。 当該手続については、電子証明書は不要です。なお、当該届出を行う際には、予め当該行政機関から発行出されているID・パスワードが必要となります。	http://www.fog.go.jp/ONLINE/CERTIFICATION/index.html
2	ADSignサービス及び法人認証カードサービス(日本電子認証株式会社)	法人、個人	○	○ (個人のみ)	○	○		http://www.adsign.co.jp/online/
3	TONIX電子入札対応認証サービス(東北インフォメーション・システムズ株式会社)	法人	○	×	○	○		http://www.tonix.net/cas/info.html
4	TDB 電子認証局サービス TypeA(株式会社帝国データバンク)	法人、個人	○	○ (個人のみ)	○	○		http://www.tdb.co.jp/tya/
5	セコムパスポート for Q-IDサービス(セコムトラストシステムズ株式会社)	法人、個人、社会保険労務士等士業者	○ (個人・法人・社会保険労務士)	○ (個人・社会保険労務士)	○ (個人・社会保険労務士)	○ (個人・法人・社会保険労務士)		http://www.secomtrust.net/secure/secure/faq.html
6	電子入札コアシステム用電子認証サービス(ジャネット株式会社)	法人、個人	○	○ (個人のみ)	○	○		http://www.janetnet.co.jp/
7	公的個人認証サービス(地方公共団体)	個人	○	○ (個人のみ)	○	○		http://www.jpki.go.jp/
8	e-Probatio P02サービス(株式会社NTTネオネット)	法人、個人	○	○ (個人のみ)	○	○		http://www.e-probatio.com/ps2/about/index.html

(注) 1 電子証明書の取得を希望される方は、ご利用になる手続の所管官庁及び電子証明書を発行する機関(認証局)に利用可能な証明書を確認されることをお勧めします。
2 電子証明書がICカードに格納されている場合には、ICカードリーダー(ライター)ICカード内のデータをパソコンに読み込むための装置)などが必要になる場合があります。

既に認証サービスの提供を停止している認証局

下表記載の認証局発行の電子証明書は、発行元認証局の認証サービス提供停止のため、電子署名を行う際に使用することができません。

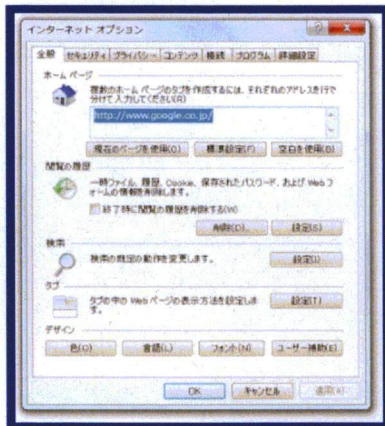
AccreditedSign/パブリックサービス(日本認証サービス株式会社)	法人、個人	-	-	-	-	-	-	-
全国社会保険労務士会連合会認証サービス(全国社会保険労務士会連合会)	社会保険労務士	-	-	-	-	-	-	-
ビジネス認証サービス タイプI-E、I-A、I-O(日本電気会館)	法人、個人	-	-	-	-	-	-	-
MJS電子証明書サービス(株式会社ミロク情報サービス)	法人、個人	-	-	-	-	-	-	-
よんでん電子入札対応認証サービス(西国電力株式会社)	法人、個人	-	-	-	-	-	-	-
OTT電子入札・申請届出対応 電子認証サービス(株式会社申電シーティーアイ)	法人、個人	-	-	-	-	-	-	-

☑チェック4 ブラウザ設定の確認 (ポップアップブロックの解除)

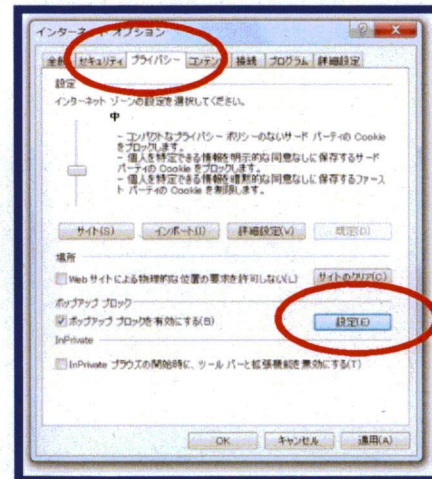
ポップアップブロック設定の確認

ブラウザ等のポップアップブロック設定が有効になっている場合、申請ボタン等を押下しても画面が切り替わらないことがありますのであらかじめポップアップブロック設定を解除してください。

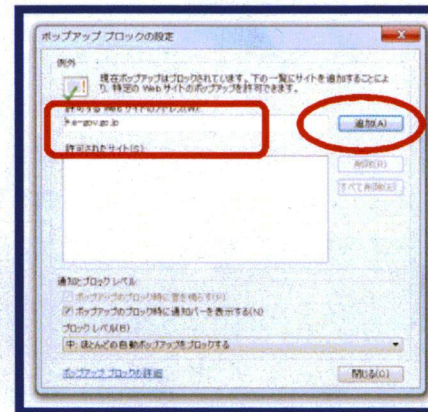
1.上部の右にある歯車のアイコンをクリックし、「インターネット オプション」をクリックします。



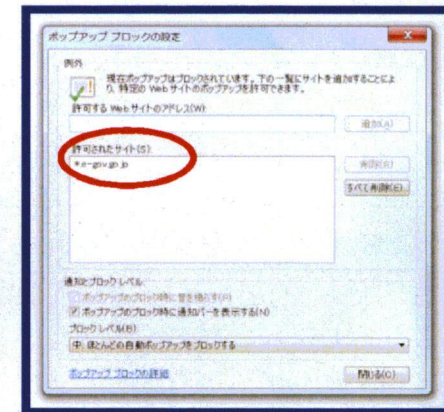
2.インターネットオプション画面で、「プライバシー」タブ、ポップアップブロックの[設定]ボタンをクリック



3.許可するWebサイトのアドレスにe-Govを追加する



4.e-Govが追加されたことを確認する



「*.e-gov.go.jp」を入力し、「追加」ボタンを押します。

「*.e-gov.go.jp」が入ったことを確認し、画面を閉じます。

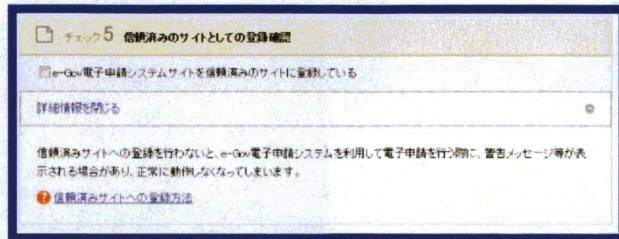
Googleツールバーの場合: ブラウザウィンドウの上部に表示されるツールバーの「ブロック数: **」ボタンをクリックすると、ポップアップ・ブロックが解除されます。

MSNツールバーの場合: ブラウザウィンドウの上部に表示されるツールバーの「ポップアップを禁止」ボタンをクリックし、「ポップアップを許可」に変更すると、ポップアップ・ブロックが解除されます。

Yahooツールバーの場合: Yahooツールバー上にある、「ポップアップブロッカー」のアイコンをクリックし、表示されるメニューの「ポップアップブロッカーを使う」のチェックを外すとポップアップ・ブロックを解除できます。

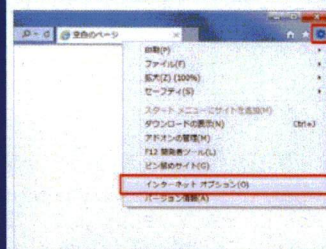
☑チェック5

①信頼済みサイトとしての登録確認



インターネット画面の上部から

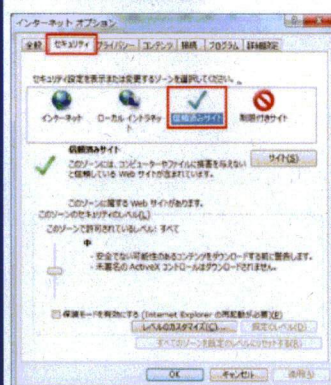
1. Internet Explorerを表示し、「インターネット オプション」をクリックします。



Internet Explorerを立ち上げて、上部の右にある歯車のアイコンをクリックし、メニューから「インターネット オプション」をクリックします。

⇒「インターネット オプション」画面が表示されます。

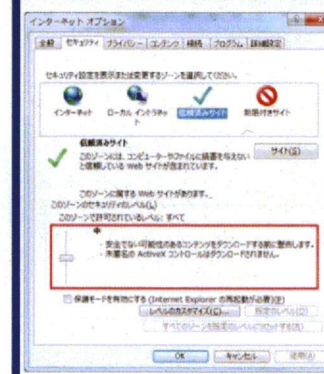
2. セキュリティタブをクリックします。



「セキュリティ」をクリック後、「信頼済みサイト」をクリックします。

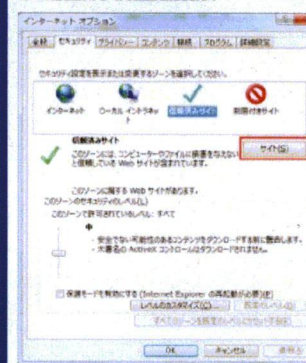
⇒「信頼済みサイト」についての画面が表示されます。

3. 信頼済みサイトのセキュリティレベルを確認します。



セキュリティレベルが初期設定から変更されている場合は、「信頼済みサイト」の「セキュリティレベル」を「中」以上に設定してください。

4. 「信頼済みサイト」画面を開きます。



「サイト (S)」ボタンをクリックします。

⇒「信頼済みサイト」画面が開きます。

☑️チェック5

②信頼済みサイトとしての登録確認

図 5. 信頼済みサイトの追加例です。

「このWebサイトをノーンに追加する」の下の入力フォームに以下のURLを入力し、「追加ボタン」をクリックします。

<http://www.e-gov.go.jp>
<http://shinsei.e-gov.go.jp>
<http://shinsei-e-gov.go.jp>

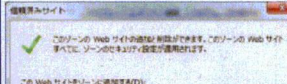
※追加の際には、「このノーンのサイトにはすべてサーバの確認(HTTP/s)を必要とする」のチェックは外した状態にしてください。

■ 8. 信頼済みサイトであることを確認方法

信頼済みサイトに登録したウェブサイトであることは、ブラウザのアドレスバーの右端部分に「信頼済みサイト」と表示されていることにより確認できます。

■ 6.「情報読み込み」画面を開きます。

「Web サイト」に登録したURLが表示されていることを確認し、「このゾーンのサイトにはすべてサーバの暗号(https)を必要とする」にチェックを付けて、「開く」ボタンをクリックしてください。



このゾーンの Web サイトの選択と利用が可能です。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。

この Web サイトをゾーンに追加する(C)

Web サイト(URL)

追加(A)

http://www.e-gov.go.jp

http://www.e-gov.go.jp

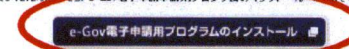
https://kansen.e-gov.go.jp

削除(D)

☒ このゾーンのサイトにはすべてサーバの暗号(https)を必要とする(S)

開く(O)

[illegible][illegible]



すべてのチェックボックスにチェックが入り e-Govの電子申請手続検索へ進めます

チェック1 パソコンとブラウザソフトの確認

☒ ご使用のパソコンが動作確認環境を満たしている

判定結果	検出されたOS及びブラウザ
OK	お使いの環境は、そのまま、電子申請用プログラムの設定ができます。 Windows 7/Internet Explorer 9.0 e-Gov電子申請システム動作確認環境

チェック2 Javaの確認

☒ Javaをインストールしている

判定結果	確認
OK	検出されたインストール済のJavaバージョンは以下をご確認ください。 1.7.0_87

チェック3 電子証明書の確認

☒ 電子証明書を取得している
(電子証明書を必要としない手続しか利用しない場合でもチェックを入れてください。)

[詳細情報を開く](#)

チェック4 ブラウザの設定確認

☒ ポップアップブロックを解除している

[詳細情報を開く](#)

チェック5 連携先のサイトとしての登録確認

☒ e-Gov電子申請システムサイトを連携先のサイトに登録している

[詳細情報を開く](#)

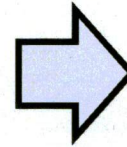
チェック6 e-Gov電子申請用プログラムの確認

☒ e-Gov電子申請用プログラムをインストールしている

[詳細情報を開く](#)

すべてのチェックボックスにチェックが入るとe-Gov電子申請システムからの電子申請が可能になります。
全ての利用準備が整い、電子申請を行う場合は、次の[電子申請手続検索]ボタンから検索してください。

電子申請手続検索 →



電子申請手続検索

電子政府の総合窓口 119-0180

e-Gov

[e-Govヘルプ](#) [お問合せ](#) [サイトマップ](#)

電子申請システム

☒ 申請にあたっての確認

[ご利用にあたっての注意事項](#)

関連情報

[政府機関基盤\(GP\)におけるファイルアップロードについて](#)

e-Gov電子申請手続検索

キーワードを入力 このキーワードを ☒ 全て含む ☐ いずれかを含む

キーワードの検索対象を入力 ☒ 手続名から検索 ☐ 手続情報全体から検索

結果表示件数 表示件数 10 件

☐ 府省を指定する 個別の府省を指定して検索することができます。
府省の指定を行わない場合、全府省が対象となります。

検索 **クリア**